

【管理運営状況公表様式】

平成21年度 青森県総合運動公園及び新青森県総合運動公園の管理運営状況

県所管課	教育庁スポーツ健康課
指定管理者	スポーツ青い森グループ 代表 株式会社鹿内組 代表取締役社長 鹿内 雄二
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
スポーツの普及・振興に関する業務	総合型地域スポーツクラブの運営や各競技団体と連携したスクール・イベント等を実施。
施設の維持管理業務	新規供用部開放に伴い、屋外見回りの強化。予防的修繕・保守の実施による大規模修繕の減少。
自主事業の実施	英会話や絵画・川柳・写真展などの文化イベントを実施。また地域住民とふれあう園芸教室を両公園で実施するなどスポーツ以外でも幅広い自主事業を実施。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
新総合運動公園利用者数(人)	H20	451,000	332,498	73.7%	85.4%
	H21	392,603	367,236	93.5%	110.4%
	H22	363,903			
	H23				
総合運動公園利用者数(人)	H20	126,000	110,504	87.7%	88.4%
	H21	117,162	122,172	104.3%	110.6%
	H22	122,685			
	H23				
新総合運動公園・総合運動公園使用料金収入(円)	H20	60,075,000	71,020,785	118.2%	121.6%
	H21	59,201,048	63,594,945	107.4%	89.5%
	H22	64,460,000			
	H23				
<p>【増減理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成21年度使用料金収入の前年度比10.5%減の理由 平成20年度メイン・サブアリーナにおいてコンサートイベントが実施され、平成21年度は同等のイベントが開催されなかったため。 					

3 評価結果

評価項目	指定管理者 自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	A	A	職員にトレーニング指導士等の有資格者を配置するとともに、利用者からの意見等の原因分析を行い業務改善に活かしており、サービスの維持・向上に努めている。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	A	A	年間を通して多くの自主事業を開催するとともに、積極的に広報・PRを実施するなど、利用促進に向け優れた実績をあげている。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	A	A	施設・設備及び備品の維持管理等が適切に行われている。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	A	A	緊急時の対応マニュアルの作成等の体制整備を行うとともに、職員にAEDの講習会を受講させるなど危機管理体制が確立されている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	A	A	電気の基本料金を見直すなど経費節減のための取組がなされている。また、利用料金収入が目標額を達成しており、優れた実績を上げている。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか	A	A	営業時間の拡大及び個人回数券の導入等利用者増加に向けた取組を積極的に行うとともに、各種イベントを積極的に誘致するなど、優れた実績を上げている。
⑦個人情報の保護に対する体制の構築・取組みを行っているか。	A	A	グループの個人情報保護方針を作成するなど個人情報保護に対する体制が整っている。
総合評価	A	A	適正に管理運営されており、使用料金収入及び利用者数ともに指定管理者制度導入前より増となっており、優れた実績を上げている。

○評価基準

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を要する
- D（不可）：改善や更なる取組が必要